

令和7年度 第4回湖西市文化財保存活用地域計画協議会議事録

- 1 日 時 令和7年6月3日（火） 午前10時～午前11時45分
- 2 場 所 湖西市民活動センター2階 大会議室
- 3 出席者 委員 西田かほる委員・牧野茂委員・永田晴康委員
渡辺貢委員・田村隆太郎委員
大林裕子委員・二橋和久委員
事務局 松原聡史（産業部長）
竹中幹晴（文化観光課長）
鈴木紀子（文化観光課 文化係長）
大須賀広夢（文化観光課）

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 無

6 次 第

【産業部長あいさつ】

【議 題】

（1）第3章歴史文化の特性

（事務局）佐倉市のネーミングを参考にしてほしい。

（会長）協議事項として特性に不足がないか、及びネーミングについて、二つ問いかけがあったが意見はどうか？

（委員）特性の不足がないかとのことだが、災害の歴史文化について、宿場はひどい災害で復興した歴史がある。それに十分に本文で触れているか？また、関所役人では五味さんのことを記載してほしい。また、P84畳表のところに少しスペースがあるので、画像を入れてほしい。

（委員）内容の過不足はわからないが、少し内容が混乱している部分があるので整理する必要がある。特性①の浜名湖の歴史文化は水産資源と地形関係、山が霊山になっていることなど「生産・地形・景観」をメインにしていると思うので、国境など社会的・政治的な話を入れないうちの方が良い。むしろ、関所の内容に、境のまちとしての要素を入れたらどうか？また、特性③の本文で記載されているモータリゼーション化は。特性⑤に入るのではないかな？

（事務局）現在、関連文化財群に設定している境界を特性にあげるかどうかで迷っている。新居関所や境界をどのように取り扱うかについて聞きたい。

(会長) 協議会の意見として新居関所を打ち出したいのなら、新居関所をタイトルに入れたほうが良いが、いかがか？

(委員) ネーミングについては別の町の協議で、その街をイメージできる名前にしたほうが好ましいと調査官に言われた。特性①や特性④は湖西市をイメージできるので、他のネーミングも同じようにしたほうが良い。佐倉市のものを参考に。特性⑤であれば湖西窯を入れるなど、具体的な文化財名を入れるのもあり。特性③は「東海道」という言葉を入れるなど。

(事務局) 「東海道の要衝で築かれた歴史文化」などかどうか。この内容だと、往来の中に個別の特性として設定している新居関所も含まれてしまうか。

(委員) 関所は「往来」というよりは妨げる要素なので含まれないのではないかな。すべての要素が関連づいてしまうので、特性を設定する際はその点をどう整理するかが大事。浜名湖と湖西連峰の説明に境界をイメージさせないような文章にする。

(委員) 最初に示された4つの歴史文化の特性のうち、浜名湖を細分し自然災害を追加したというのは、分かりやすくて良いと思った。ネーミングに関しても、これはこれでよいと思うが、インパクトのあるネーミングにするというのも必要なのかなと思った。湖西市民としては、やはり「新居関所」というのはネーミングとして必ず入れてほしいものだと思う。それと「浜名湖」のワードは入れてもらいたい。また、表題は長くなるかもしれないが「浜名湖と霊山として信仰を集めた湖西連峰」など、ワードの特徴がわかる用語を加えたらどうか？

(委員) ネーミングなので長すぎるのはよくないが、見ただけでイメージはできたほうが良い。往来については鎌倉街道も含まれるのではないかな。東海道と入れてしまうと鎌倉街道が省かれてしまうイメージなので、それはどうなのかなと思った。

(委員) 湖西市は浜名湖や静岡県、西端などの説明をしないと県外の人には伝わりづらいので、「浜名湖」というワードは入れたほうが良い。

(委員) 観光の観点からいうと、「新居関所」というワードは外してほしくない。佐倉市の歴史文化と違い、湖西市のタイトルは「～の歴史文化」という締めになっているが、このせいで雁字搦めになっているイメージがある。佐倉市のような名前のほうが親しみやすく、良いのではないかな。

(委員) 特性の中身や本文中に無形民俗文化財が含まれていない。関係者もいると思うので、記載したほうがよい。

(委員) 神事から派生しているので、神社の神事の由来を入れることは可能か？手筒花火はかなり有名、流鏑馬なども有名なので、その辺を取り入れてほしい。

(事務局) 無形民俗の要素は国境と関連するものが多い。現在は関連文化財群に国境を取り上げているが、特性に上げようと思う。

(委員) 文言について、P63算額が典籍になっているが誤りではないか？

(事務局) 指定時の区分が典籍となっているので、今回はそのまま記載した。

(2) 第5章2節 保存・活用の方向性

(委員) ちゃんとした用語でないとダメか？今流行りの言葉で「伝活」という言葉もあるが、こういう用語を計画で使えるか？

(会長) 伝活という言葉には「活かす、伝える」の意味は含まれているか？

(委員) もともとは誰かの自叙伝で使われていた言葉のようである。

(会長) 「伝える」という言葉もいれたいということ？

(委員) その通り。

(委員) 文化庁協議の際に指摘はあったかもしれないが、「伝える」というワードを簡単に捨ててしまうのももったいない。第5章の「続くまち」を「次世代に伝えるまち」と変えるのはどうか。

(会長) 「活かす」と「伝える」を分けるのも良いかもしれない。今の文化財は「活かす」方向で動いているが、その中でも「伝える」という言葉を特に重点的にやりたいのなら個別でも良いのではないか。

(委員) 後継者不足が課題となっている。伝えるためにも3つに縛られず、4つにしても良いのではないか？

(委員) 個人的には「活かす」と「伝える」は別ではなく、同時進行で行ってほしいものであるため、分けるよりは、2つ並べてほしい。

(委員) 短い言葉で表現するのは難しいが、「伝える」が先に来るのではないか。「伝え活かす」伝えるための活動を大事にしてほしい。

(委員) 4つとあったが、順序を逆にして「伝え、活かす」の順番にして、改めて文化庁に協議するのが良いのではないか。

(会長) もう一度文化庁と協議してほしい。

（３）第６章文化財の保存・活用に関する課題・方針

（事務局）追加するならばこれが最後の機会。内容が重複していてもよいので、思いついたものから上げてほしい。

※意見特になし

（委員）これからじっくり読んで、思いついたものがあれば事務局へ伝えてほしい。

（４）第９章関連文化財群

（事務局）関連文化財群について、ほかにストーリーがないか、過不足がないかを考えてほしい。

（会長）関連文化財群の設定や、不足している文化財・取り組みなどがあれば意見を述べてほしい。

（委員）特性と関連文化財群の関係が混乱しているので、改めて整理してほしい。

※事務局ホワイトボード整理

（委員）新居関所と国境に関する関連文化財群が既があり、関連文化財群が２つ以上の特性と結びつくことになってしまうため、国境に関する新しい特性は設定できないはず。「新居関所」に「国境」を含めた特性を設定することになる。

（事務局）特性について整理する。新しい特性として国境を設定するのではなく、新居関所と紐づけ、国境の要素を入れることにする。

（委員）本文中の複数の玉糸製糸に具体的な工場名を入れてほしい。

（会長）文化財定義で、伝承も文化財としたが、関連する文化財で伝承が１件しかない。改めてストーリーを作るほどではないが、伝承をPRしたいのかと思って、気になった。細かいことだが、本興寺は入ってこないか？

（事務局）次回、境界の特性に入れる。取組について、まだ空欄なのでご意見を募りたい。ストーリーをもっと伝えていきたいが、パンフレットの刊行やウェブサイトなどしかイメージがない。

（委員）取組を具体的に書くのは、財政面の確約もなく難しいこともあると思う。

（委員）確約できないものは、ぼやかして書き、すでに行っている事業の継続は確定的に書く。例：看板整備の計画をたてるなど。

（会長）事前に話を聞いていて、文化財指定が少ない入出地区をストーリーに積極的に絡めているのは良いと思った。看板の設置やアクセス方法など、簡単なところから取組むのも良いのではないかな？

(委員) イベントもそうだが、入出地区は公民館で文化祭を行っていて、文化財展示をしていた。行政が直接イベントを行うのが大変なので、地元を盛り上げたり、アドバイスをしたり、広報など機運を高めたりするのが良いのではないか。

(委員) 公民館や喫茶店などの施設を生かして、文化財展示をする。また、そういう場を市民に貸し出して文化財展示をするのが良いのではないか？現在関所の企画展では市民からの文化財を展示している。

(委員) 文化協会で市の補助を受けてやっているイベントなどで文化財を展示するのはどうか。特に文化の祭典や美術の祭典などは来場者も多いので、見てもらう機会を生み出せるのではないか。

(その他全体を通して)

(委員) 章立ての構成は、文化庁は第4章把握調査としているが、他の市町で、把握調査の章を将来像の後にしているところも多々ある。レイアウトデザインをして、読むときに違和感のないような構成に変更してもよい。

【次回日程】

令和7年10月10日（金）10時～